

札幌



8:32 発
北斗6号

東室蘭駅

10:01 着
10:27 発
豊浦行

黄金駅

10:31 着
10:42 発
(道南バス)

北黄金貝塚公園前

10:44 着
見学

12:49 発
(道南バス)



カルチャーセンター
あけぼの前

13:04 着



徒歩
約4分

だて歴史文化
ミュージアム

徒歩
約6分

カルチャーセンター
あけぼの前



15:21 発
(道南バス)

伊達紋別駅前

15:38 着



15:58 発
北斗13号

札幌

17:47 着

縄文遺跡訪問ルポ!

本誌特派員が“公共交通機関のみを利用して遺跡を巡る!”をテーマに、前号から始まったこの企画。今回は、伊達市北黄金貝塚を訪れた様子をお届けします。



このバス停が目印

1 まずは「北黄金貝塚情報センター」へ!



ドキドキ土器

本物に触れられる!

北黄金貝塚の出土品を中心に、土器や装飾品が多数並んでおり、子ども向けパネルの展示や本物のすり石に触れることができるスペースもあり。

現在、展示パネル等は英語表記されていますが、今後は、スマホアプリ「ポケット学芸員」を用いて、より充実した多言語化に対応予定です。



入館料は無料

多言語に対応

DATA 北黄金貝塚情報センター
☎0142-24-2122 伊達市北黄金町 72 番地

キレイに整備され、解放感◎



未来の学芸員たち

2 「北黄金貝塚」を見学

いよいよ遺跡へ!

この日は修学旅行の小学生も居り、非常に賑わっていた北黄金貝塚。5か所の貝塚のほか、水場の祭祀場、竪穴建物跡、墓跡などが発見されています。勾玉づくりなど体験施設も整備されており、この遺跡を見学することで、充実した縄文文化の体験ができます。

◀修学旅行生に遺跡案内をする、伊達市教育委員会永谷学芸員。(写真中央) 当日は3組の修学旅行生が遺跡を訪れ、縄文文化に触れていました。

3 遺跡の見どころを紹介!



シカの骨(本物)

貝塚(復元)の上も歩けるよ

内浦湾を臨む高台の貝塚。遺跡全体を見渡すことができます。

竪穴式住居がずらり!



中に入ると...



見た目より広々とした空間!

縄文の森へタイムスリップ!



道具を供養した水場の祭祀場



4 だて歴史文化ミュージアムで近代文化にも触れよう!

ランチは「びっくりドンキー」で!
道の駅にも飲食店あり



縄文世界遺産で盛り上がる街!

遺跡からバスでおよそ15分。道の駅に併設された「だて歴史文化ミュージアム」では、縄文からアイヌ文化へ、自然環境に恵まれた伊達の歴史を知るとともに、明治以降、海を渡って移住してきた巨理伊達家によってもたらされた武家文化について学ぶことができます。また、藍染体験施設もあり、歴史文化を身近に触れることもできます。

DATA だて歴史文化ミュージアム
☎0142-25-1056 伊達市梅本町 57 番地 1
開館時間 9:00-17:00
休館日 毎週月曜日



漁で使った道具の数々

有珠モシリ遺跡出土品
続縄文文化期(約2,000年前)



リアルな熊の影刻



伊達家のカブト!

「蝦夷に渡った」洛中洛外図屏風

感想

今回も公共交通機関のみを利用して遺跡見学を行いました。北黄金貝塚は札幌からのアクセスが比較的容易であることから、多くの方に訪れて頂きたい遺跡のひとつです。